

国立新美術館（東京・六本木）は、この度、より幅広い方々にご来館いただき展覧会やプログラムを楽しんでいただけるよう、当館が持つ様々な魅力やポテンシャルを表現した動画を作成し、2023年4月より公開しました。

本動画を、若年層や子育て世代を含む国内外からの来訪者に向けて発信し、より一層、当館の認知度向上を図るとともに、当館で開催される展覧会や、イベント、プロジェクトなどそれぞれの活動への理解を深めていただくためのプレゼンテーションツールとして活用します。

また、国立新美術館のウェブサイトも2023年4月にリニューアルいたしました。今回のリニューアルでは、アクセシビリティとユーザビリティの向上を目的に、より多くの皆様に情報を発信できるサイトを目指しました。

国立新美術館では、これからもより多くの方々に当館の魅力を感じていただけるよう、さまざまな施策を展開するとともに、日頃からお寄せいただく来館者の声やユーザビリティの調査結果などを踏まえ、情報の充実化を図っております。

メディア各位におかれましては、本動画、ウェブサイトをご活用いただき、広くご紹介いただければ幸いです。

## さまざまな表情をもつ「国立新美術館」を紹介する動画

### 都市と自然の調和

「森の中の美術館」をコンセプトに設計された建物の南側は、波のようにうねるガラスカーテンウォールが美しい曲線を描き、円錐形の正面入口とともに個性的な外観を創り出しています。

館内からガラス越しに四季折々の風景を眺めて楽しむことができ、都会にいながらも、緑に囲まれてゆったりとした時間を過ごせる場所を目指しています。

### 国内最大級の展示スペース

国立新美術館は、世界でも有数の企画展示室・公募展示室をあわせ持つ美術館です。10を超える展覧会を同時並行で開催できるよう、作品の搬出入や来館者の動線などあらゆる意味で機能性を重視した構造は、展覧会ごとに異なる展示プランを実現させ、さまざまな芸術表現を紹介し、新たな視点を提起しています。

### 開かれたロビースペース

館内には、展示室、アトライブラリー、講堂、研修室があるほか、レストラン、カフェ、ミュージアムショップなどの付属施設も充実しており、いつも人々が訪れ、新しい東京の芸術文化のサロンのようです。美術館の建物内ではありますが、まるで街なかのように、大勢の人々が行き交う空間となっています。



動画の種類は、120秒 ver. (Full) 60秒 ver. 15秒 ver. の3つで、国立新美術館 YouTube チャンネルをメインとして公開しています。概要欄には、今年度にリニューアルした当館ウェブサイトの多言語ページ（英語、中国語（簡体字、繁体字）、韓国語）を URL 付きで紹介。興味を持った視聴者はすぐに詳細を調べられる仕組みとし、国立新美術館への誘客を目指します。



国立新美術館 YouTube チャンネル  
<https://www.youtube.com/@nactpr>

120秒 ver. (Full) : <https://youtu.be/eHI6Vj7AprY>

60秒 ver. : <https://youtu.be/hdC6gHGm6OE>

15秒 ver. : [https://www.youtube.com/shorts/q4OnEJ6o7\\_k](https://www.youtube.com/shorts/q4OnEJ6o7_k)  
: <https://www.youtube.com/shorts/4avX0kma8z4>  
: <https://www.youtube.com/shorts/9SLFivIXFgl>

## 新たな発見による来館機会の創出を目指したサイト

### 美術館と一体感のある「新」を感じるサイトへ

白背景をベースに全ての情報が空間を区切らないデザインで、誰でも受け入れる開けた窓のような場を表現。矢印などの各アイコンの形は、シンボルマークの「新」にならい、全てのエレメント、全ての角が開かれ「新しい場」を表現しています。

### 美術と触れ合う「新しい場」を創出

誰にとっても親しみやすく馴染みやすい構成で、美術に関心がある人もそうでない人も、国立新美術館への興味・関心が高まるサイト構成を実現。すぐに来館できない距離にいる人でも親しみを感じさせ、求める情報を最速でキャッチできるよう、操作性を向上させました。

### それぞれの楽しみ方を発見できる充実した情報発信

美術館に行くことがはじめての方でも、来館したくなるよう、国立新美術館のさまざまな魅力や楽しみ方を、コンテンツ「新美 Tips」にて発信。新しい視点から気付きを与え多様な利用シーンを想起させます。

多くの人に馴染む・使いやすいメニュー構成となるよう、開館状況・時間、カレンダー、アクセスを、ファーストビューに表示させました。これにより、展覧会に加え、イベントの開催日や、託児サービスの実施日を瞬時に確認でき、各詳細ページへスムーズに遷移することが可能になりました。

さらに、言語切り替え機能を追加し、当館の情報を簡潔にまとめたページを英語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語で作成しました。限られた時間の中で訪問先を決める訪日客や、日本に在住していても日本語以外で情報を得たい方にとっても利便性の高いサイトとなるよう、ユーザビリティを向上させました。

当館では引き続き、皆さまの利便性向上とサービス強化のため、サイトの機能・情報の充実をはかり、より魅力的なサイトへと進化してまいります。



WWW.NACT.JP



[日本語]



[English]



[English(info)]



[中文(簡体字)]

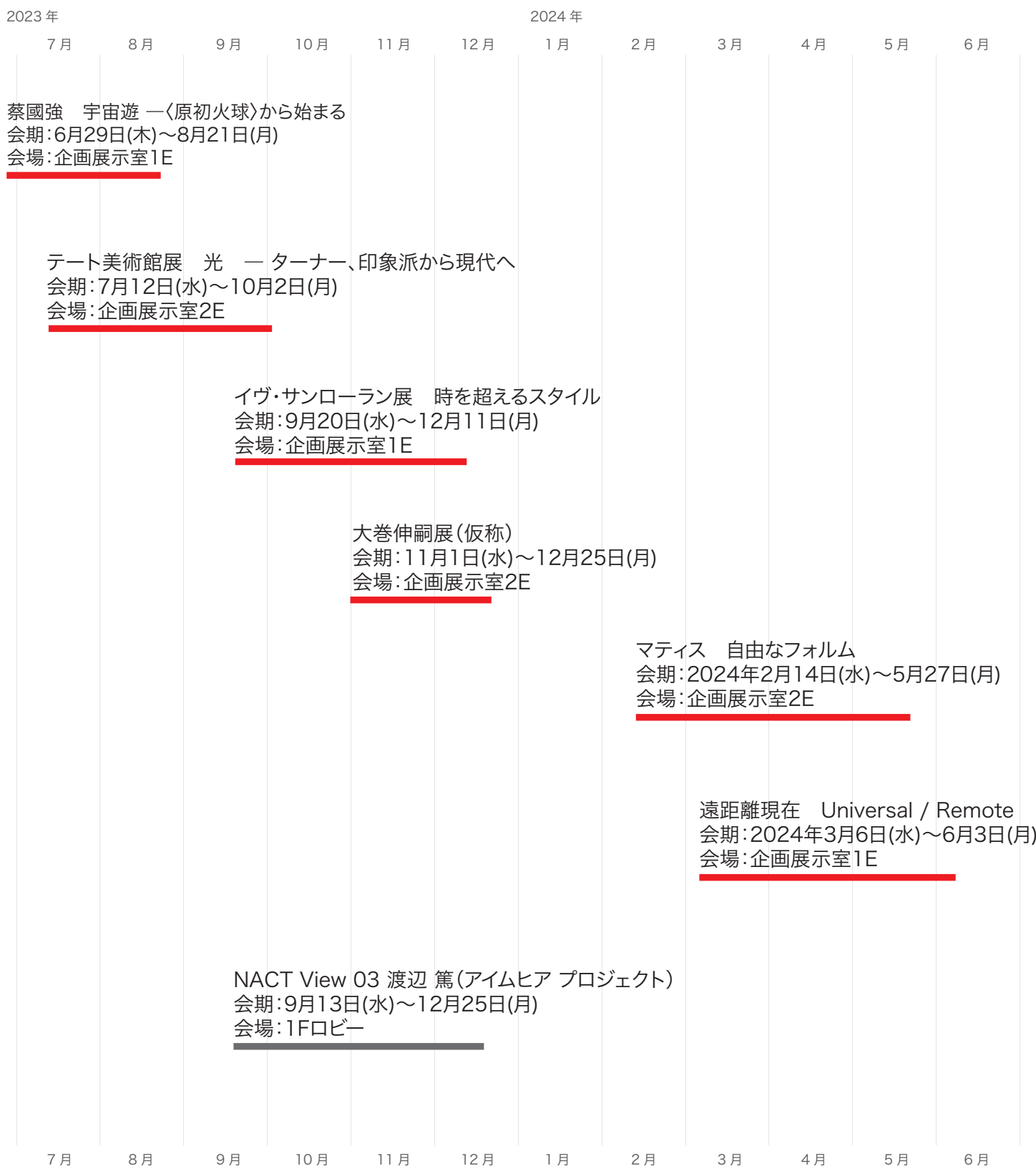


[中文(繁体字)]



[한국어]

## 企画展スケジュール



プレスリリースに関するお問い合わせ先

国立新美術館 広報室 〒106-8558 東京都港区六本木 7-22-2

TEL: 03-6812-9925(平日 10:00~17:00) FAX: 03-3405-2531 Email: pr@nact.jp